

## 12/16

天使は、ベツレヘム近くの野原で夜番をしながら羊の群れを見守っていた羊飼いたちにわたしの誕生を告げるとき、「恐れることはない。今、私はこの民全体のための素晴らしい喜びを知らせに来た」と言った。恐れてはならないという教えは、他のどの命令より数多く、聖書の中で繰り返されている。それは優しくあわれみ深い命令で——しかもあなたへの命令である。わたしは、あなたがいかに恐れやすいか知っているが、それについてあなたを責めはしない。しかし、確かに、あなたをこの傾向から解放したいと思っている。

喜びは、恐れに対する強力な解毒剤である。しかも、喜びが大きければ大きいほど、ますますその解毒作用も効果的になる。羊飼いに對する天使の告知は特に素晴らしい喜びをもたらすものの一つであった。福音がどんなに驚くほどのよき知らせであったかは、決して見失ってはいけないものである。あなたは自分の罪を悔い改めて、救い主としてのわたしを信頼する。わたしは、あなたが最終的に行き着く先を地獄から天国に変え、あなたの罪を一つ残らず赦す。それだけではな

く、わたし自身をあなたに与えるのである。惜しみなく私の愛をあなたに注ぎ、わたしの永遠の臨在を約束しつつ。天使が羊飼いに告げた、栄光に燦然（さんぜん）と輝く布告について、じっくりと思い巡らす時を持ちなさい。わたしにあって喜びなさい。愛する者よ。

+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-+

【新改訳 2017】

ルカ 2:8

さて、その地方で、羊飼いたちが野宿をしながら、羊の群れの夜番をしていた。

ルカ 2:9

すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。

ルカ 2:10

御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。見なさい。私は、この民全体に与えられる、大きな喜びを告げ知らせます。

ヨハネ 3:1

さて、パリサイ人の一人で、ニコデモという名の人がいた。  
ユダヤ人の議員であった。

ピリピ 4:4

いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。